





知覚過敏抑制材料

フォース デンティン

様などがう

光照射不要

フォース デンティンキャンペーン 9/22 [月] - 12/19 [金]

^{塗布前の} 歯面乾燥 不要

治療後すぐ 飲食 OK

象牙質知覚過敏症 / マイクロクラック / 生活歯の支台歯形成後の歯面 / ホワイトニング後の知覚過敏スケーリング、スケーリング・ルートプレーニングの前後 / 露出歯根等

フォースデンティンキャンペーン価格

40mL(20mL×2) 円 10mL(5 mL×2) 円



4D

② 歯面清掃後の患部に



混和塗布する 場合



A 液・B 液を





③ 綿球などで拭き取り、







基本使用方法



ラバーカップ使用時

使用方法 (個別塗布)

基本の

① 歯面清掃後の患部に A 液をこすり塗り

☑ ラバーカップで塗布 ☑ 治療後すぐ飲食 ☑ こすり塗り

② 綿球などで A 液を拭き取りする ③ B 液を患部に 塗布する

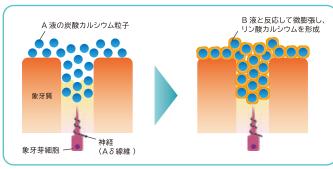
④ 1 分静置後に 拭き取り、または洗浄する

★ 光照射不要

※ 塗布前の歯面乾燥不要

象牙細管の封鎖性と耐久性

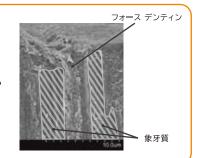
微細な炭酸カルシウムが象牙細管内奥深くで石灰化し、歯の主成分と同じリン酸カルシウムが形成・膨張するためブラッシングや うがいでも取れにくいことが期待できます。また、石灰化に有利な弱アルカリ性であるため歯を溶かさない製品となっています。



象牙細管断面図

象牙細管の奥まで入り込み、 象牙質との境目がわかりにくい ほど緊密に封鎖します。

※塗布・写真撮影:大阪歯科大学口腔病理学講座 ※牛歯 / 5,000 倍 SEM 画像

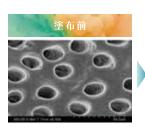


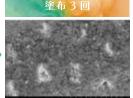
※象牙質断面図イメージ図

ブラッシングやうがい、 スケーリングでも取れにくい

〈測定条件〉牛歯を使用した実験データ ※臨床で使用する際は、経過日数や口腔内の 状況によって 個人差が生じます。

(塗布・写真撮影:大阪歯科大学口腔病理学講座)







Point 超音波洗浄後

※牛歯 / ブラッシング 20 回・水洗 30 秒 ※超音波洗浄2分間 (ブラッシングは 1 往復のストロークで 1 回とし、 水洗時の水温は37度を条件)

生体適合性

生体適合性があるという論文が発表されました。

フォース デンティンを添加した培地で 歯髄や歯周組織の細胞の培養を14日間の培養を行い、 生 / 死細胞染色を行ったところ、

生細胞(緑色)のみが観察されました。

引用文献:Sealing Property of Dentin Tubules by A New Hypersensitivity Control Material and Its Effect on Human Cultured Cells









(ヒト乳歯由来歯髄線維芽細胞)

(ヒト歯周靭帯線維芽細胞)

フォースデンティンキャンペーンご注文書

(ヒト骨芽細胞)

コード No.	商品名	注 文 数
445089	フォースデンティン 40mL (20mL×2)	
445096	フォースデンティン 10mL (5mL×2)	

一般的名称: 歯科用知覚過敏抑制材料 (歯科用シーリング・コーティング材料)
販売名: フォース デンティン 認証番号: 305AGBZX00005000 (管理)
製造販売元:株式会社メディボ TEL:06-6673-5756

お取引歯科ディーラー名 貴歯科医院名・芳名

ご住所

TEL FAX

ご提供いただいた個人情報につきましては、弊社事業に関する情報、製品に関する情報の提供等、弊社インターネットホームページに掲載した個人情報保護方針「利用目的」の範囲内で利用させていただきます。